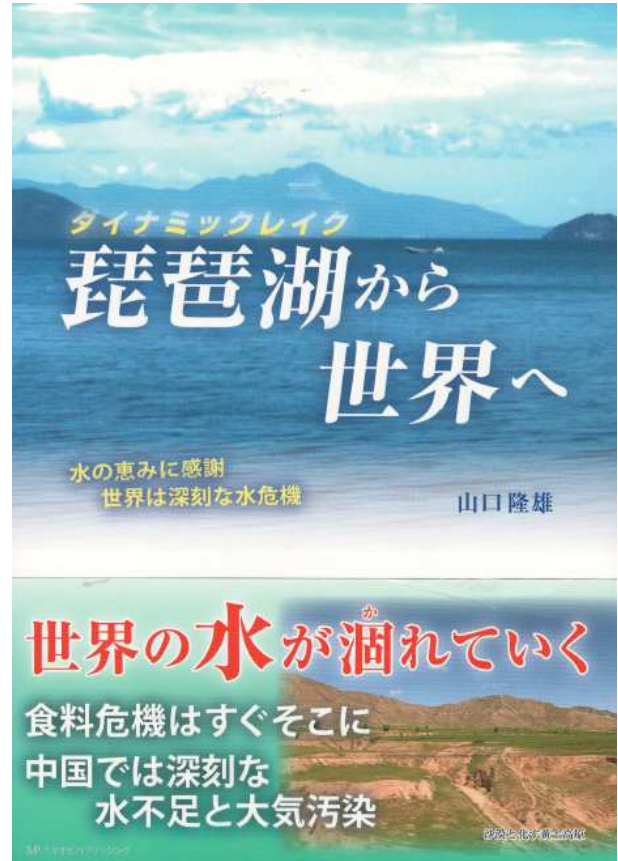
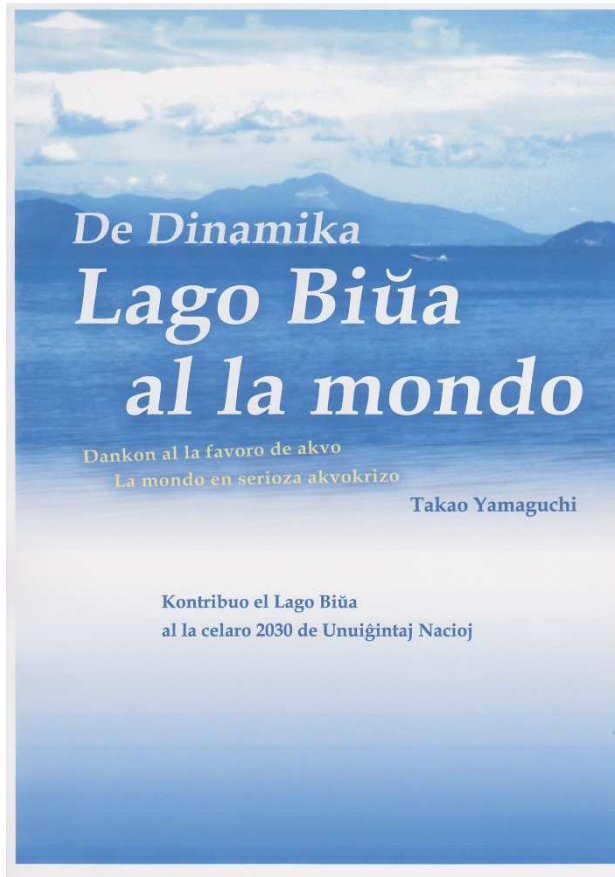


大会記念特価販売

のご案内

大会記念品“De Dinamika Lago Biŭa al la mondo”とその和文原著を大会場で期間中のみの特価販売をいたします。



エスペラント翻訳本“De Dinamika Lago Biŭa al la mondo”は大会記念本として、参加者の方にはお渡しいたします。

さらに購入を希望される方は大会書店で大会中のみ割引価格でご購入いただけます。同時にこの本の和文の原著も記念販売します。

| | 定 価 | 大会特価 |
|-----------------------------------|-------------|------------|
| De Dinamika Lago Biŭa al la mondo | 本体 ¥2,000 → | 税込み ¥1,800 |
| 琵琶湖から世界へ | 本体 ¥1,500 → | 税込み ¥1,300 |

特に、和文の原著はこの機会を逃すと一般の書店で取寄せするか、宮帯出版に直に注文するしか入手の方法はありません。

出版の経緯

大会実行委員会が発足して、大会テーマや記念品などを検討した際、開催地、近江八幡市は琵琶湖に面しており、記念品としては、琵琶湖を知ってもらうためのエスperantoの本を出したと考え、翻訳するのに適当な本を探し始めました。候補に挙がった本は8冊。発行元が翻訳出版を許さない本もある中、最もふさわしいと意見が一致した本は、幸い、著者より翻訳出版の了承が得られました。

そこで、出版の実施要領をまとめ、JEI出版部と相談の結果、JEIの出版物として扱うことが決まり、作業を開始しました。大会実行委員長、大西真一がリーダーとして、翻訳と出版社・原著者との折衝に当たり、西尾務が副リーダーとして翻訳作業のまとめ役を担うこととし、作業に当たりました。メンバーは愛称 **Teamo Biŭa** の名の下に、大西真一、西尾務、笹沼一弘、白川友磨、橋本今日子、島谷剛、三宅栄治、工藤寿士、池本盛雄、北川昭二が翻訳に当たり、監修は中道民広、柴山純一が当たりました。そのほか試読に協力をいただいた方もいます。

なお、原著者、山口隆雄も校正に参加し、その過程の中でJEI会員となり、近江エスperanto会で行ったザメンホフ祭にも参加しました。また、この本に関しては西尾務の投稿により **UEA 機関紙 esperanto** の **Marto 2016 59**ページにも掲載されています。

本の主な内容

本は原著に忠実にカラー写真や、デザイン化したタイトルを含む、色彩豊かな愛蔵する価値のある美しい仕上げとなっています。海外の友人に贈り物として手渡せば、きっと喜んでもらえると思います。原著の目次の大項目を次に紹介しますので参考にしてください。

1. 琵琶湖の変遷と歴史ロマン
2. 琵琶湖周辺にも歴史ドラマがある—地球は面白い
3. 琵琶湖、淀川水系河川と地下水—豊かな水資源に感謝
4. 琵琶湖から世界へ—世界の水事情は深刻
5. 水は命の源、文化・文明の基盤である
6. 次の世代へ「水の恵み」を引き継ごう

なお、本の中に「大阪・京都・奈良・播磨盆地の大阪層群の地質柱状図」があり、図と漢字とで要領よくまとまっているのですが、翻訳に際し、アルファベットで単語を並べるとどうしてもスペースを多く取るので、納めるのに工夫をしました。その結果は和文原著とエスperanto翻訳本を並べて比較していただければ面白いと思います。

株式会社宮帯出版社のホームページ

宮帯出版社は自費出版依頼が多いそうで、ホームページに「自費出版一覧」のページがあり、当“**De Dinamika Lago Biŭa al la mondo**”も出版後ここに載せたいとのこと。また、宮帯出版社から当方を見れば、自費出版に相当する。自費出版の中でも「私家版」と「市販版」があり、「市販版」に相当する、とのことでした。

そういった次第で、この本の出版元と今後の購入先はJEIとなります。